

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社トスネット

上場取引所 東

コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 氏家 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	2,457	1.9	170	2.9	193	1.4	100	10.5
25年9月期第1四半期	2,410	△1.8	165	△34.6	190	△28.8	90	△28.8

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 115百万円 (△22.4%) 25年9月期第1四半期 148百万円 (21.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	23.68	—
25年9月期第1四半期	21.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	5,872	2,507	42.7
25年9月期	5,684	2,455	43.2

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 2,507百万円 25年9月期 2,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	5.1	270	4.5	310	3.6	176	22.7	41.61
通期	9,600	4.7	500	4.1	580	3.3	320	23.5	75.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期1Q	4,232,600 株	25年9月期	4,232,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年9月期1Q	2,443 株	25年9月期	2,365 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期1Q	4,230,162 株	25年9月期1Q	4,230,245 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や経済対策への期待感から過度の円高が是正され、株価の回復の兆しによる企業収益の持ち直しが見られました。一方、政府が消費税率引き上げに対する経済対策とデフレ脱却に向けた政策の実施を進め、雇用確保ならびに雇用改善の傾向は今後のアベノミクスの行方を大きく左右する要素として注目されていますが、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備及び施設警備、列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,457百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益は170百万円（前年同四半期比2.9%増）、経常利益は193百万円（前年同四半期比1.4%増）、四半期純利益は100百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,147百万円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント利益は158百万円（前年同四半期比41.4%増）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は1,455百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っておりますが、当部門の売上高は534百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。

③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけておりますが、当部門の売上高は150百万円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣業等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は54百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント損益は1百万円の損失（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

(メールサービス事業)

メールサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。メールサービス事業の売上高は140百万円（前年同四半期比15.6%減）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比63.4%減）となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサートの仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は115百万円(前年同四半期比31.7%減)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期比97.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ188百万円増加し、5,872百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が223百万円、警備未収入金が51百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ136百万円増加し、3,365百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が100百万円増加、未払費用が84百万円増加したこと等によるものです。純資産は前連結会計年度末と比べ51百万円増加し、2,507百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が36百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は42.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,457,893	1,680,942
受取手形及び売掛金	227,143	160,932
警備未収入金	945,561	997,349
仕掛品	900	4,806
原材料及び貯蔵品	31,415	27,906
繰延税金資産	32,642	17,071
その他	71,050	64,289
貸倒引当金	△3,795	△3,744
流動資産合計	2,762,812	2,949,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	308,692	304,949
土地	994,345	994,345
その他(純額)	213,348	215,728
有形固定資産合計	1,516,385	1,515,022
無形固定資産		
のれん	726,518	705,835
その他	27,658	27,253
無形固定資産合計	754,176	733,088
投資その他の資産		
投資有価証券	475,841	499,788
投資建物(純額)	8,995	8,705
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,037	3,037
繰延税金資産	33,762	33,957
その他	68,601	68,850
貸倒引当金	△11,526	△11,526
投資その他の資産合計	650,797	674,896
固定資産合計	2,921,360	2,923,008
資産合計	5,684,172	5,872,561

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	810,000	910,000
1年内返済予定の長期借入金	189,893	195,130
未払法人税等	198,200	68,800
未払消費税等	64,820	96,004
未払費用	561,881	646,641
賞与引当金	39,770	25,710
その他	192,294	285,581
流動負債合計	2,056,859	2,227,867
固定負債		
長期借入金	971,784	932,251
退職給付引当金	177,820	181,501
その他	22,144	23,703
固定負債合計	1,171,749	1,137,456
負債合計	3,228,609	3,365,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,680	524,680
資本剰余金	508,300	508,300
利益剰余金	1,345,424	1,382,147
自己株式	△669	△711
株主資本合計	2,377,735	2,414,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,828	92,821
その他の包括利益累計額合計	77,828	92,821
純資産合計	2,455,563	2,507,237
負債純資産合計	5,684,172	5,872,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,410,400	2,457,109
売上原価	1,721,905	1,734,587
売上総利益	688,495	722,522
販売費及び一般管理費	522,546	551,740
営業利益	165,949	170,781
営業外収益		
助成金収入	11,656	4,766
受取賃貸料	5,804	5,114
受取出向料	3,878	5,516
持分法による投資利益	2,227	6,589
その他	9,031	7,180
営業外収益合計	32,598	29,166
営業外費用		
支払利息	6,689	5,910
その他	1,145	663
営業外費用合計	7,835	6,573
経常利益	190,712	193,374
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
会員権売却益	2,850	—
特別利益合計	2,851	—
特別損失		
固定資産廃棄損	4,935	25
固定資産売却損	—	36
特別損失合計	4,935	62
税金等調整前四半期純利益	188,628	193,312
法人税、住民税及び事業税	90,220	79,285
法人税等調整額	7,726	13,850
法人税等合計	97,946	93,135
少数株主損益調整前四半期純利益	90,682	100,176
四半期純利益	90,682	100,176

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	90,682	100,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,663	14,992
その他の包括利益合計	57,663	14,992
四半期包括利益	148,345	115,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,345	115,169

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,018,858	56,971	166,174	168,396	2,410,400
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,968	3,235	—	—	6,204
計	2,021,827	60,206	166,174	168,396	2,416,604
セグメント利益又は損失(△)	112,014	△252	5,871	37,935	155,569

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,147,230	54,514	140,272	115,092	2,457,109
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,084	3,242	—	—	15,327
計	2,159,315	57,757	140,272	115,092	2,472,437
セグメント利益又は損失(△)	158,416	△1,144	2,146	982	160,401

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。